

## ご注意ください！

お試しオフィスの周辺は、自然がいっぱいです。ハチやマムシ、ムカデ、毛虫、マダニなどの有毒生物や、時にはクマやイノシシに遭遇することがあります。

出没情報や対処方法などを確認し、怪我や事故のないようお過ごしください。

## スズメバチ

- ハチが近付いてきたら、刺激しないよう気を付けつつ速やかにその場を立ち去りましょう。
- 黒い服は狙われやすいと言われていています。服装にも注意しましょう。
- 香水やジュースなどのにおいにも敏感です。
- 巣は軒先のほか、地中や倒木の中にも作ります。
  - ・巣が見えなくても、ハチが集まっている場所には地中に巣があるかもしれません。
  - ・足音の振動などで一斉に飛び出してくる恐れがありますのでそのような場所には近づかないようにしましょう。
- 万が一刺された場合は、毒液を吸い出したのち※、速やかに医療機関で処置を受けてください。（※口で吸い出す際、口内に傷があるとアレルギー反応を起こす場合があります。ポイズンリムーバーの携行・利用をお勧めします。）

## ヘビ（マムシなど）

- 昼間は溪流脇や草むらなど、暗く湿った場所に生息しています。
- 見つけた場合は突いたりせず、できるだけ離れましょう。
- 万が一咬まれた場合は、速やかに救急車の手配・指示を受け、医療機関で処置を受けてください。

## クマ（ツキノワグマ）

- ツキノワグマは、主に日の出・日没前後に活動しますので、その時間帯での一人での散歩や外出は控えましょう。
- もしツキノワグマに出会った場合は、まずは落ち着きましょう。パニックになるとツキノワグマを刺激してしまい状況が悪化してしまいます。
- ツキノワグマから十分に距離がある場合は、視線を逸らさず、ゆっくり後ずさりして距離をとりましょう。（ツキノワグマは、逃げる獲物を追いかける習性があるため、背を向けて走ってはいけません。）
- 比較的近い距離で出会ってしまった場合も同様に距離をとるとともに、ツキノワグマがこちらに近づいてくるそぶりを見せたら、注意をそらすために荷物を置いて逃げることもひとつの方法です。その時に、こちらから刺激しないように急に動かないようにしましょう。